



## スイス再保険会社 2010 年第 1 四半期決算を発表

-純利益は 158 百万米ドル

-自然災害の多発が損害保険の業績に影響

本件に関するお問い合わせ

スイス再保険会社 日本支店  
コーポレートコミュニケーションズ  
横田 真紀

Tel 03 3272 4888  
Fax 03 3271 0990  
www.swissre.com

チューリッヒ、2010 年 5 月 6 日ースイス再保険会社（以下、スイス・リー）は、2010 年第 1 四半期の純利益が 158 百万米ドルとなったことを発表しました。第 1 四半期には、自然災害による高い損害額が損害保険事業の業績に影響を与えたものの、主要事業は堅調に推移しました。また AA の格付けに相当する余剰資本は 120 億米ドル上回る見込みです。

スイス・リーの最高経営責任者であるシュテファン・リップは次のように述べています。「2010 年第 1 四半期は、チリ大地震やヨーロッパを襲った冬の嵐シンシアなど、自然災害による高い損害額が業績に影響を与えたものの、主要事業は好調な収益を維持しています。自然災害による損失は収益の変動を招く可能性があります。こうした不測の事態からお客様をお守りすることこそが当社のビジネスモデルの中核なのです」

### 株主資本は 8 億米ドル増の 262 億米ドル

2010 年第 1 四半期の純利益は、前年同期の 130 百万米ドルから、158 百万米ドルとなりました。1 株当たり利益は、前年同期の 0.45 スイス・フラン(0.39 米ドル)から 0.49 スイス・フラン(0.46 米ドル)となりました。

2010 年第 1 四半期の株主資本は、8 億米ドル増加して 262 億米ドルとなりました。これは主に、確定利付証券による評価益が 11 億米ドルを計上したことによるものです。株主資本利益率は前年同期の 2.9%から 2.7%となりました。パークシャー・ハザウェイ社に対して発行した転換型無期資本証券(convertible perpetual capital instrument)を除く普通株 1 株当たり簿価は、2009 年末の 67.7 スイス・フラン(66.2 米ドル)から 72.2 スイス・フラン(68.6 米ドル)となりました。

2009 年末以降、スイス・リーは資本基盤の一層の強化を図ってきました。2010 年 3 月末時点で、AA 格付けに相当する余剰資本は 120 億米ドル上回る見込みです。

### 自然災害は多発するも堅調な業績

損害保険事業の営業利益は、前年同期の 846 百万米ドルから 69%減

の 259 百万米ドルとなりました。3 月 10 日に発表された保険損害額概算では、チリ大地震による損害額が 500 百万米ドル、ヨーロッパを襲った冬の嵐シンシアによる損害額が 100 百万米ドルに上るとされるなど、第 1 四半期に自然災害が多発したことが業績に影響を与えました。結果、コンバインド・レシオは前年同期の 90.2% (割引控除を除くと 88.6 %) から、109.4% (同 107.8%) へと上昇しました。

生命・医療保険事業は、前年同期の 244 百万米ドルから 2010 年第 1 四半期には 245 百万米ドルの営業利益を達成しました。クレーム・レシオは 2009 年第 1 四半期の 86.9% から 87.4% となりました。今期は、すべての地域において新規需要を開拓し、伝統的保険は 3.5% 成長しました。

アセット・マネジメントの営業利益は、前年同期の 978 百万米ドルから 937 百万米ドルとなりました。投資収益率(年率)は、前年同期の 1.9 % から、2.8% となり、総投資収益率は前年同期の -7.1% から 8.1% となりました。

スイス・リーは、2010 年末までの達成を予定している運営経費 400 百万スイス・フラン削減に向けた対策を導入しており、経費削減は順調に歩みを進めています。

### 2009 年は堅調な業績

2010 年第 1 四半期業績の発表と同時に、このたびスイス・リーは経済価値マネジメント(EVM)に基づく 2009 年の利益を 71 億スイス・フランと発表しました。EVM はスイス・リーの統一経済指標であり、計画、料率および事業管理の重要な枠組みです。2009 年 EVM 業績は損害保険事業、生命・医療保険事業、アセットマネジメントの堅調な業績を反映しています。業績の全文は下記の URL よりご覧いただけます。

[www.swissre.com/investors](http://www.swissre.com/investors).

### 石油掘削基地ディープウォーター・ホライズンについて

現時点において、スイス・リーは、石油掘削基地ディープウォーター・ホライズンの爆発による損害の暫定額を 200 百万米ドル(税引前)、合計保険損害額は 15 億米ドルから 35 億米ドルと推計しています。しかし、現時点では不確定であり、予測が困難であることから、最終損害額を変更する場合があります。

### 今後の見通し

主にアジアにおける財物保険をカバーした 2010 年 4 月の更改において、スイス・リーはビジネス・ボリュームの確保と長期的料率を維持することができました。また、昨今の自然災害事象がリスク認識を高め、また料率の安定化にもつながるとみています。スイス・リーは引き続き積極的なサイクルマネジメントとポートフォリオ運用に注力していきます。

スイス・リーは業界における改革を主導していきます。また、今後も付加価値の高い専門知識とサービスをお客様に提供することを最優先課題として掲げていきます。生命・医療再保険分野のリーダーとして、スイス・リーは LLMA (Life & Longevity Markets Association) の創設に携わりました。LLMA は、損害保険リンク証券 (ILS) の対象となる長寿および死亡率関連のリスクを取引する流動性の高い市場の発展を目指しています。また、2010 年第 1 四半期中には、PERILS によるヨーロッパの暴風に伴う業界損失概算に基づく初の CAT ボンドを組成し、ILS 市場における優位性をさらに強めています。

シュテファン・リップペは最後に、次のように述べています。「元受保険のボリュームおよび保険料は今もなお圧迫されており、必要とされる再保険市場の強化にも遅れが生じています。こうした市場環境の中でも、当社は引き続き改革を主導し、厳正な引受に注力し、目標である株主資本利益率 12% の達成に貢献すると見込まれる保険種目に資本を配分していく所存です」

#### **スイス再保険会社について**

スイス再保険会社 (略称「スイス・リー」) は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界 20 カ国以上で事業拠点を展開しています。1863 年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード & プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。